

春節祭 餃子交流パーティー

中日友好新聞

親 田原 華 字 題

No. 1065

2026/3/1

日中友好新聞

発行所
日本中国友好協会
〒111-0953
東京都台東区浅草橋2-2-3
浅草橋5-5-5 5F
電話 03(5839)2149(FU)
FAX 03(5839)2141
http://www.jcfu.org.jp
E-mail: info@jcfu.jp
URL: 03(119)-1-21176

日中友好協会
岡山支部
〒705-0034
岡山市北区下伊福
西町1-59 民生会館1F
TEL/FAX 0863(256)-8406

日中友好協会
倉敷支部
〒713-8031
倉敷市福江町東22461-41
TEL/FAX 0861(411)-7800

2月15日(日)に岡山東公民館で標記の会が開催されました。当日21人の方が参加されました。

10時ごろに理事たちが集まり、お湯を沸かししたり、お皿を準備したり、野菜を切ったりしました。

10時半から参加者が集まってきます。受付をしてもらい、餃子を持参した方々は鍋を大きなものに変更して、餃子をゆで始めます。今回は7家族の餃子です。

今回は南のほうで食べられる春節のお菓子「汤圆」という饅頭のようなものを中華食材店で買ってきてゆでました。

それと、お好み焼きと鳥の唐揚げ、サラダなどを準備しました。

そろそろ食べられるようになってきたので、11時ごろ河井理事長から開会のあいさつをしてもらいました。

さあ食事です、餃子の味がそれぞれ違うので、各テーブルを回って違う餃子を皿にとっていただきます。



30分ぐらい食べたころ、高杉さんに二胡の演奏をお願いしました。3曲弾いてくださいました。年々腕を上げているようです。続いて小川さんの太極拳の扇による演武が行われました。



その後、参加者一人一人に自己紹介をしていただきました。(青木先生)



そして、今年も「いほり」で行われている踊りを、高杉さんの太鼓の音と、音楽に合わせ

せて踊りました。カラフルな扇を持って先生の踊りの後について真似をします。踊りのタイトルは「秧歌」というそうです。(写真)



楽しい時間はあっという間に終わりました。来年もよろしくお願いします。

真田

日中友好協会岡山支部ホームページ
<http://rizhongyouhao.jinaa.net/>
メールアドレス
nicchukayama@yahoo.co.jp



安部公房と満州

真田紀子

標記のタイトルで、2025年12月14日に記念講演がありました。岡山15年戦争資料センターの主催です。

安部公房といえば映画「砂の女」をずいぶん前に観た覚えがありますが、本は読んだことがありません。砂の女で覚えているのは、砂の穴の中から上を見ている女・岸田今日子さんの顔だけです。そのレベルですから、安部公房の経歴など全く知りませんでした。



レジメから抜粋します。

“彼は1925年、生後1歳の時家族で奉天(現・瀋陽)へ移住している。父は満州医科大学で栄養学の研究者をしていた。1940年成城高等学校進学のため東京で下宿生活を送る。1943年東京帝国大学医学部に入學、精神医学を勉強。1944年大学を休学して奉天の自宅に戻る。1945年敗戦を奉天で経験、混乱の中で父が亡くなる。1946年胡蘆島より佐世保に引き揚げる。”

幼少期から青年期を満州で過ごしたことが、彼の人間形成に大きな影響を与えたことだろう。彼が生活していた奉天は、日本の植民地都市で生活には中

岡山県下最大の柳樹河開拓団 慰霊の旅・写真と資料展

今年も岡山市福祉援護課の協力のもと、岡山市役所ロビーで「岡山県下最大の柳樹河開拓団」写真と資料展を開催します。2008(平成20)年「中国残留邦人等改正法」が成立して、次世代継承事業が提唱されました。中国残留邦人等の高齢化が進み、自身の体験を伝える方が少なくなっていることから、中国残留邦人等の体験と労苦を次の世代に継承するため、2016(平成28)年度から戦後世代の語り部を育成し、2019(令和元)年度から講話活動を行っています。こうした国の政策の下、今回の写真と資料展は今年で17回目になります。

1939(昭和14)年、第9次柳樹河(いゅうじゅうが)開拓団は先遣隊を派遣し、本隊は翌年入植しました。場所は、北満の佳木斯(ジャムス)近郊で、岡山県下最大の513人が入植しました。この開拓団の特徴は、井原市芳井町明治村と高梁市川上町から送出された分村でした。

現在、岡山県にも中国残留日本人孤児や中国帰国者が多数いて生活しています。深刻な中国帰国者の高齢化と介護の問題、日本語教室、餃子交流会、語り部活動、太極拳等を紹介します。

2026年 時期: 4月14日(火)~16日(木)

時間: 4月14日(火) 10:00~17:00

4月15日(水) 9:00~17:00

4月16日(木) 9:00~16:00

場所: 岡山市役所1階ロビー

<展示内容>

- ① 柳樹河開拓団の送出から、当時の生活の様子、2025年8月に訪問時の写真等
- ② 中国帰国者の高齢化と介護問題—いほい小諸規模多機能介護施設の行事と介護を展示
- ③ 中国帰国者との餃子交流会、文化交流会、日本語教室、語り部活動、太極拳活動

国語は必要なく、中国人街(行かなければ現地)の文化に触れることもない。ただ家にはお手伝いさん、運転手、雑用係など複数の中国人労働者がいたことは想像できる。

“安部公房の評伝にある、安部公房の満州国体験、引き揚げ体験が、後の彼の特別な文学世界に大きな影を落としていることは否定することはできない事柄だろう。 ”

(次号に続く)

次回の新聞送付作業は3月12日(木)10時半から民主会館1階で行います。前回お手伝いくださいました方です。

河井
大月
真田